



# 第一副会長研修

SMART目標

2024年12月2日

## 自己紹介

# 嶋野 衛 1969年5月9日生まれ B型 *Mamoru Shimano*

## 盛岡中津川ライオンズクラブ所属

- 2015年1月 入会
- 2017年7月 クラブ幹事
- 2021年7月 クラブ会長
- 2022年7月 332B地区YCE委員（2年）
- 2023年5月 FDI取得
- 2023年7月 クラブ幹事（2回目）
- 2023年7月 332複合地区GLTコーディネーター補佐
- 2024年7月 332B地区GLTコーディネーター

**できることは、  
全力でやります！**

勤務：株式会社スマートプラスアルファ 取締役  
業務：オフィス家具・オフィス用品、介護用品 販売  
写真撮影、動画編集 など  
その他オフィスにまつわることの企画やお手伝い



# チームづくりの5つのステップ

## タックマンモデル：Tuckman Model

### 1. 形成期

Forming

- ・お互いに「様子見」
- ・いわゆる仲良しクラブ
- ・事なかれ主義
- ・生産性は高くない

### 2. 混乱期

Storming

- ・チームの課題やビジョンでなく、個人の意見がでてくる
- ・自己開示と他者受容が大きなテーマ

### 3. 統一期

Norming

- ・互いの特性を理解/受容
- ・チームの目標やメンバーの役割範囲が明確

いわゆる生産性が高い時期

### 4. 機能期

Performing

- ・いわゆる成熟期

### 5. 散会期

Adjourning



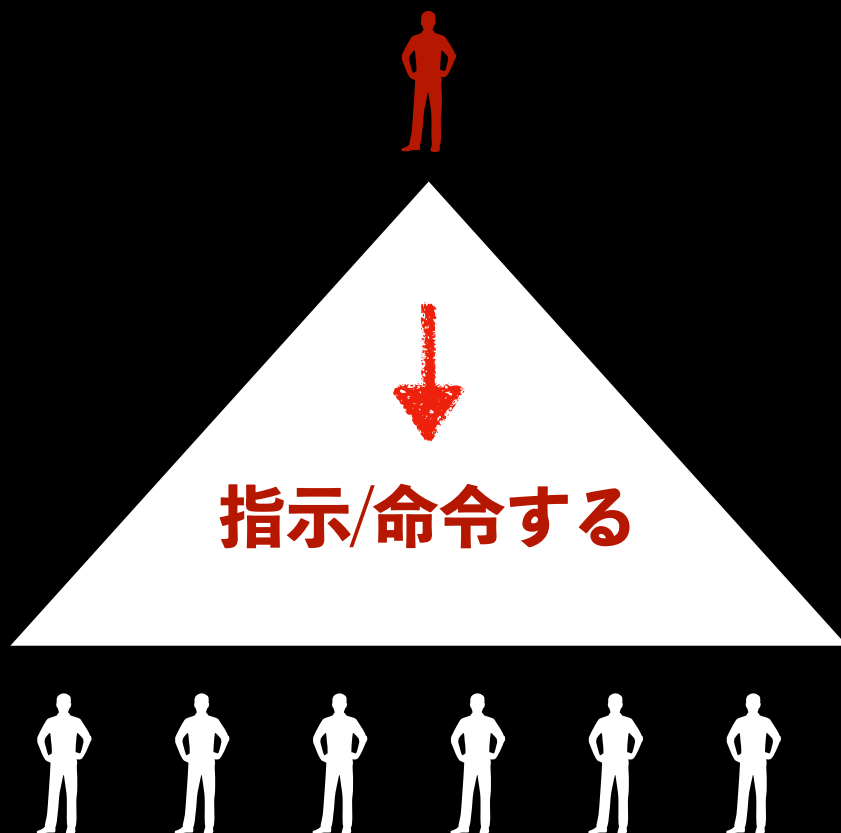
## 成功するチームの5つの特徴

1. 方向と目的
2. 決意
3. 方法と手順
4. リーダーシップ
5. 相互依存

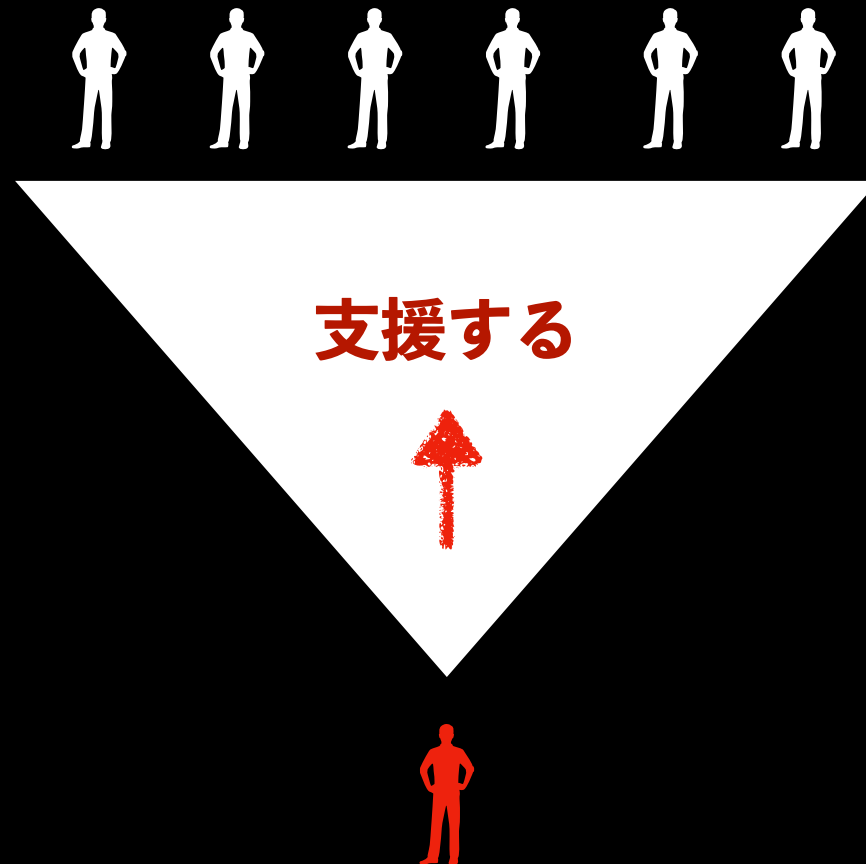
## チームの成功を妨げる障害

- 不明確な目標
- 責任感の欠如
- 意欲の欠如
- 不明確な役割
- 信頼の欠如

## 支配型のリーダーシップ



## サーバントリーダーシップ



# 目標の達成に向けた計画を立てる



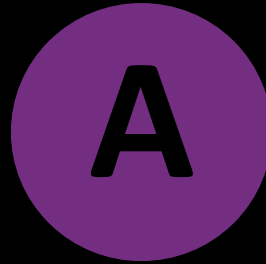
**S**pecific  
スペシフィック  
(具体的)

目標は可能な限り**具体的**であるべき。



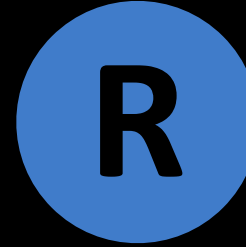
**M**easurable  
メジャラブル  
(測定可能)

目標は指標と進捗度を**測定**できるものであるべき。



**A**ctionable  
アクションナブル  
(実行可能)

目標はそれぞれ**達成可能**でなければならない。



**R**ealistic  
リアリティック  
(現実的)

取り組みがいのある難しいものであっても、**非現実的**ではない。



**T**ime bound  
タイムバウンド  
(期限付き)

いつまでにどこまで進めるかをまとめた**スケジュール**を持つべき。

**SMARTか、そうでないか？**

**「私はもっと健康になります」**

**SMARTか、そうでないか？**

**「10キロ減量して  
私はもっと健康になります」**



**SMARTか、そうでないか？**

**「今から半年間で10キロ減量して  
私はもっと健康になります」**

**SMARTか、そうでないか？**

**「毎日5Kmのウォーキングをすることで  
今から半年間で10キロ減量し、  
私はもっと健康になります」**



ケーススタディ

クラブ目標 を  
SMART基準で

考えてみましょう

オリザ市は内陸に位置する城下町であり、県庁所在地です。人口は200年には30万人を境に、減少傾向が続き、直近では25万人まで減ってしまっています。産業は農林業などの第一次産業は10%、第二次産業は製造・建設業など40%、商業・サービス業などの第三次産業は50%を占めます。しかしながら、景気は低迷し、地元資本以外の商業施設や工場に頼った経済状況で、地元の企業数は減少し、元気がありません。

オリザ北ライオンズクラブは、1965年に設立し市内では2番目に歴史のあるクラブです。

いままでにガバナーを2人輩出し、現在でも地区や複合の役を務めている会員が在籍しています。

地元の観光地であるオリザ城の敷地清掃や小中学校の柔道大会への支援など、地元で根ざした奉仕活動を長年実施してきました。会員は、これらのアクティビティを誇りに思っていますが、市民はこの活動をほとんど知りません。地元紙やローカル局のニュースにも取り上げられることがあっても、住民の変化を感じることはありません。

クラブの雰囲気はとても友好的です。これといった派閥もありませんし、世代間の対立もありません。アクティビティ以外でも一緒にゴルフをしたり、旅行をしたりすることが年に数回あり、参加者は楽しい時間を過ごすことができます。ただ参加メンバーがいつも同じ顔ぶれになってしまっています。

現在メンバーは、正会員42人、家族会員が13人が在籍していますが、高齢化は年々進んでアクティビティに参加できない会員は3人ほどいます。

ここ数年は、高齢や仕事上の問題を理由に毎年3人ほどが脱会する傾向ですが、同時に2-3人の新入会員を迎え会員数は同数かマイナス1-2人で推移しています。

しかし、昨年は2人の脱会に加え、会員1人が逝去し、その方の家族会員3人が脱会。また別の会員の奥様が逝去し、家族会員が1人脱会となりました。結果、その年は4人の減少で迎えています。今のクラブの悩みは、会員が増加しないことと、新しく入会した若い方たちは仕事や家庭が忙しく、アクティビティや例会の出席率が伸びないことです。

あなたは、来年度のオリザ北ライオンズクラブの会長になる予定です。

どんな、クラブ目標にしますか？SMART目標を考えてみましょう！

# 目標の達成に向けた計画を立てる



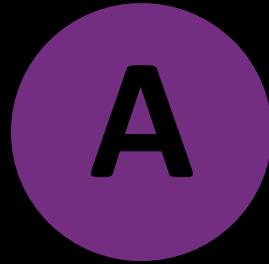
**S**pecific  
スペシフィック  
(具体的)

目標は可能な限り**具体的**であるべき。



**M**easurable  
メジャラブル  
(測定可能)

目標は指標と進捗度を**測定**できるものであるべき。



**A**ctionable  
アクションナブル  
(実行可能)

目標はそれぞれ**達成可能**でなければならない。



**R**ealistic  
リアリティック  
(現実的)

取り組みがいのある難しいものであっても、**非現実的**ではない。



**T**ime bound  
タイムバウンド  
(期限付き)

いつまでにどこまで進めるかをまとめた**スケジュール**を持つべき。

多くの人々が目標を達成しないのは、  
効果的な目標を設定しないからです。

LionPortal ライオン学習センター



### 目標設定 [JA] ★★★★★ (8) ▼

多数の人々が目標を達成しないのは、効果的な目標を設定しないからです。このコースで受講者は、目標設定の方法を学びます。受講者はまず目標を明確にし、次に行動計画を作成します。その上で最高の成果を目指して自分の目標を管理するというプロセスを経ていきます。そしてコースを終了した時点から受講者は目標達成への道を歩み始めていることになります。

このコースを開始

☰ モジュール

★ レビュー

目標は、クラブメンバーと  
一緒につくっていきましょう！



今日は、  
ありがとうございました。



**Lions Clubs International**